

文献

- 1) 国立感染症研究所. 感染症情報センター
http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/index.html
- 2) インフルエンザ診療マニュアル(第6版). 日本臨床内科医会研究班編
- 3) M. E. Govaert, et al. The Efficacy of Influenza Vaccination in Elderly Individuals: A Randomized Double-blind Placebo-Controlled Trial. JAMA. 1994;272(21):1661-1665.
- 4) William H, et al. Influenza Vaccination of Elderly Persons: Reduction in Pneumonia and Influenza Hospitalizations and Deaths. JAMA. 1980: 244(22):2547-2549.
- 5) Morens D, et al. Predominant role of bacterial pneumonia as a cause of death in pandemic influenza: implications for pandemic influenza preparedness. J Infect Dis 2008; 198 (7): 962-970.
- 6) 丸山 貴也. インフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンの重要性. 日本内科学会雑誌2011. Dec 10;100 (12):3570-7.
- 7) Tran, T.H. et al. Avian influenza A (H5N1) in 10 patients in Vietnam. N. Engl. J. Med. 2004: 350, 1179-1188.
- 8) Chotpitayasunondh, T. et al. Human disease from influenza A (H5N1), Thailand, 2004. Emerg. Infect. Dis. 2005: 11, 201-209.

北海道医報へのご投稿等について

◇広報委員会◇

北海道医師会では、会員の皆さまから「学術投稿」「会員のひろば」等各種原稿を下記要領にて募集しております。是非ともご投稿いただきたくお願い申し上げます。

なお、写真作品のご投稿につきましては、ホームページに「フォトギャラリー」を設けておりますので、ご応募ください。

投稿要領

1. 原稿の締切
毎月10日までいただいたものは原則として翌月号に掲載となります。ただし、「会員のひろば」については、受付状況により掲載号を決定します。
できるだけメール等の電子メディアでお寄せください。
2. 原稿の体裁と字数制限
 - (1) 原則として横書きといたします。
 - (2) 引用文以外は、すべて当用漢字、現代かなづかいを使用してください。
 - (3) 誤字、脱字、明らかな間違い等は広報委員会において訂正いたします。
 - (4) 1回の掲載紙面は、原則として2頁を限度とします。
医報1頁は約2,200文字です。ただし、タイトル、写真、図表等を含んでおりませんのでご考慮ください。
 - (5) 長文原稿および連載物は、広報委員会にて採否決定の上で分割掲載、掲載号等を決めさせていただきます。
3. 原稿の訂正、返却
次の場合は、広報委員会の決定に基づき、執筆者に対し訂正を求めるか、または返却いたします。
 - (1) 特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容
 - (2) 匿名の投稿
 - (3) 本誌以外に既掲載のもの、あるいは投稿中のもの（二重投稿）
ただし、特に必要と認められる場合はこの限りではない
 - (4) その他掲載に支障がある内容
4. ホームページへの掲載
特にお申し出のないかぎりホームページに掲載されますので、予めご了承ください。

連絡先：北海道医師会事業第一課
TEL 011-231-7661 FAX 011-252-3233
E-mail : ihou@m.douji.jp